



2014年9月18日 第2554回例会 週報2347号

富田林ロータリークラブ

RIテーマ「ロータリーに輝きを」

◆会長：豊岡 敬 ◆幹事：橋本竜也 ◆会報委員会：北岡 満

◆創立：1962年6月6日 ◆例会日：毎週木曜日12:30-13:30

◆例会場：富田林市民会館（富田林市粟ヶ池町2969-5）

◆事務局：富田林商工会館2階（富田林市粟ヶ池町2969-5）
（月・火・木・金10時～16時）

<Tel> 0721-26-0133 <Fax> 0721-26-0443

<E-mail> kikusui@abeam.ocn.ne.jp

<URL> <http://tondabayashi-rc.org/>



本日のプログラム

- ▶ 今週の歌；「四つのテスト」
- ▶ 3分間スピーチ；大元 相君
- ▶ 卓話：西澤友成君

今週の歌

四つのテスト

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

ビジター・ゲスト歓迎の歌

Welcome to our club meeting
Welcome our many wonderful friends
今日の一時 どうぞごゆっくり

出席報告

例会日	会員数	出席者	MU	出席率
9/11	38(7)	26(3)	2	82.35%
9/4	38(7)	21(2)	4	75.76%
8/28	38(7)	20(3)	0	58.82%

()内は出席免除会員

今後の予定

- ▶ 9月20日(土) 松原 RC 創立 50 周年記念式典（於：ザ・リッツ・カールトン大阪）
- ▶ 9月25日(木) 3分間スピーチ；橋本英樹君 卓話：下野純司野君
- ▶ 10月2日(木) 卓話：児童養護施設 高鷲学園 里親支援専門相談員 杉元千尋様
- ▶ 10月9日(木) 3分間スピーチ；辰巳泰啓君 フォーラム：台中中州 RC 来日について
- ▶ 10月15日(水) 南輪会会長幹事懇談会（河内長野商工会館 3階会議室）
- ▶ 10月16日(木) 10月17日(金)台中中州 RC 来日歓迎会に例会変更
- ▶ 10月17日(金) 台中中州 RC 来日
- ▶ 10月23日(木) 移動例会 滋賀県長浜環境展見学会（家族親睦会+職業奉仕）
- ▶ 10月25日(土)26日(日) 地区大会
- ▶ 10月28日(火) 南輪会ゴルフコンペ（天野山カントリークラブ）
- ▶ 10月30日(木) 10月26日(日)地区大会に例会変更

委員会報告

●ローターアクト委員会…田中正章君

先週の例会で RAC の例会を明日、9/12（金）20：00～21：00 と連絡しましたが、RAC のメンバーの都合で、来週 9/19（金）20：00～21：00 に変更いたします。
例会に参加できる方は、事務局か RAC 鳥居さんに連絡をお願いします。
場所は富田林中央公会堂、会議室です。

●親睦委員会…遠藤特一君

会長の時間…豊岡 敬会長

9月6日（土）に、富田林ロータリークラブ旗争奪少年野球大会の開会式が富田林市総合スポーツ公園野球場にてありました。今年で14回になるそうで、歴史を感じる野球大会であります。開会式には、吹奏楽の演奏や、バトントワリング等もありまして、非常に華やかに盛り上がったものであります。始球式は、昨年につき、元 PL 学園軟式野球部の辰巳会委員に投げて頂きました。少年野球をやっている子供達は、それぞれに体格に違いがあって、また男の子に交じって女の子もプレーしていました。富田林市総合スポーツ公園野球場は、平成9年の「なみはや国体」の時にできたもので、愛称を「富田林バッファローズスタジアム」と言います。プロ野球ウエスタンリーグの公式戦も開催される立派な球場です。子供達も、このように立派な球場でプレーできることは嬉しいことではないかと思う次第です。



翌日の9月7日（日）は、全国統一アクトの日ということで、地区のロータアクトの行事が、富田林市民会館でありました。富田林ロータリークラブからは、瀧会員、中禮会員が出席して頂きました。豊澤ガバナーエレクトもご参加でした。メインコーナーでは、アクトの広報力をアップさせようということで、大阪ボランティア協会から講師を派遣して頂いての研修会でありまし

た。今期の 2640 地区ロータアクト代表は、河内長野ロータアクトの西尾薫さんなのですが、彼女はリーダーシップがあり、地区ロータアクトクラブを大いに盛り上げてくれるような予感がしました。今期、新たに堺フェニックスロータアクトクラブが誕生したのですが、会員数が 31 名ということでした。実に 2640 地区ロータアクターの三分の一が堺フェニックスに所属ということになります。人数が多いということは喜ばしいことではありますが、バランスに偏りが出ることは否めないと思います。ですから、他のロータアクトにおいても増強が必要だと思えます。

ロータリーの青少年奉仕部門には、インターアクトクラブもあれば、ロータアクトクラブもあります。どちらも 1960 年代にできたそうで、インターアクトクラブは 12 歳から 18 歳までの中学校・高等学校のクラブ活動として始まっております。ロータアクトクラブは、18 歳から 30 歳までの青年男女のクラブです。ライオンズクラブさんにも、同様のクラブがありまして、レオクラブと言います。こちらは、インターアクトクラブとロータアクトクラブを合わせたような感じで、12 歳から 30 歳までの青少年を対象にしたものであります。レオクラブは、Leadership (リーダーシップ) の L と、Experience (経験・体験) の E, Opportunity (機会) O の頭文字をとって、レオ (LEO) クラブになるそうです。言葉に意味からすると、ロータリーがより行動に重きをおいているのに対して、ライオンズさんは人材育成に軸足を置いているのかな? と思えます。

富田林ロータリークラブは、今期は青少年奉仕に重点をおいております。インターアクト、ロータアクト、青少年交換、ライラと色々なプログラムがありますが、皆さんの協力をお願いしたいと思います。

全国統一アクトの日



卓話・・・辰巳泰啓君

9月6日土曜日に第14回ロータリー旗争奪少年軟式野球大会の開会式に、豊岡会長と共に参加してまいりました。

入会してから、壺井年度から野球経験者ということもあり、毎年開会式の始球式に参加しています。

去年は危うくデッドボールにしてしまいそうでしたが、バッターの子がよけてくれました。今年はよけることもなく、背中側にボールでした。なかなか小学生に対して投球するのは緊張してうまくいきません。



開会式は富田林バッファローズスタジアム（富田林市総合スポーツ公園野球場）でおこなわれました。

この球場は1997年のなみはや国体の高校軟式野球の会場になった球場です。私は1993年の東四国国体に高校軟式野球で参加しましたが、この時に市の担当の方と球場ができる前に訪問したことを思い出しました。

国体（国民体育大会）での高校軟式野球はオープン競技になっていて、成績が都道府県に加算されることがない為、お祭りの要素が多いです。

当時は全国大会のベスト8チームと開催地のチーム、前年優勝チーム、予備選出の2チームの中から10チーム選ばれ出場出来たと思います。

徳島の鳴門スタジアムで開会式があり華やかなセレモニーとなかなか順番のまわってこない入場行進を経験しました。

私も少年軟式野球の経験者で、当時所属していたPLチーターズも元気に行進していました。近年は子供さんの人数も少なくなって、チーム運営をしていくのは大変なようです。私の暮らす南大伴町でも北大伴町のチームと合併して、1つのチームになっています。ただ、当時のままのチームもあり、開会式ではいつも懐かしい気分になります。

学生時代は多くの関係者、後援の皆様に助けられて試合、大会に参加できたのだなーと今になって思います。

これからは後援、サポートする側で青少年活動に協力していきたいとあらためて思いました。

MAKE UP

★第14回富田林ロータリークラブ旗争奪少年軟式野球大会開会式（9月17日）

豊岡君、辰巳君

★松原RC50周年・松原中RC25周年記念ゴルフコンペ（9月18日）

藤野君、田中君、下野君、辰巳君

ニコニコ

☺豊岡 敬君 小寺さん、辰巳さん、スピーチありがとうございました
少年野球についてよく理解できました

☺橋本竜也君 皆様、涼しくなりました 体調をくずさない様に
本日、この後 理事会よろしくお願ひします

☺藤野正勝君 欠席おわび

☺中禮博昭君 錦織選手に感激

小計 22,000 円

月例ニコニコ

☺上田一男君 誕生日、奥様誕生日、結婚記念日、職業奉仕記念日、入会記念日

☺千田佑兵君 入会記念日

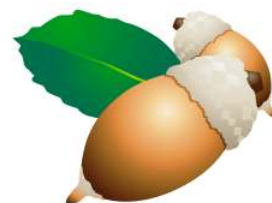
☺橋本竜也君 職業奉仕記念日

☺中禮博昭君 結婚記念日

小計 40,000 円

合計 62,000 円

累計 644,000 円





会員通信

横山素夫君

「職業奉仕」

1万歩/日 歩いています。マージャンし過ぎの腰痛からの復帰のために、歩くことが最良とわかって4年ほど続けています。万歩計のソフトは携帯電話に内蔵されているので、夜になって見ると当日の累計歩数が表示されています。普通朝6時から石川の河川敷を、内海の前から、サイクルロード斜長橋まで片道約1.7kmを往復しています。朝雨が降っていると寝坊して、時間をずらして歩いたり、1日中家にいて歩数の足りない時は夕方まで往復しています。だいたい4000歩から15000歩ぐらいの間に収まっていて、月間平均は9800歩/日ぐらいになっています。毎日歩きますので（たとえ海外に行ってもどこかを歩いている）1年間を累計してみると、 $365日 \times 10000歩 \times 0.68m = 2482km$ という長い距離を歩くことになります。

富田林市から青森市まで直線で約1000kmといわれますが、実際に地道を歩いたら何kmになるのでしょうか？ パソコンの地図ソフトで、太子町（家）～榎原神宮～長谷寺～名張市・・・東京駅～宇都宮～福島・・・青森市役所 と適当に88箇所区切りに計算してみました。東京駅まで538.61km、青森市役所まで1264.77kmでした。表計算ソフトに 家→榎原→長谷寺→名張市→・・・と距離を書き込み、毎日の歩数の累計と対比することによって、今日どこまで来たという達成感が得られることになります。

実際に今年の1月1日に家を出発して（石川ウオークの置き換え換算で）毎日の歩数を記入してゆくと、3月18日に東京駅を通過、5月4日に仙台空港到着、6月28日に青森市役所に着きました。現在、帰路として弘前から秋田を通して日本海側を歩いています。9月8日現在1720.00kmで新潟市役所前を通過しています。今年は10月中旬に神通川を越えて、11月中旬には福井・滋賀県境を越えて湖西を通してクリスマスには帰着できそうです。

足の筋肉が張ってくるので、1週間に1度整体院で、もみほぐしのマッサージをしてもらっています。腰も背中も肩も揉み解してくれて、目（視力）のツボや高血圧防止のツボも押してくれます。小柄な若い女性のマッサージ師がなぜか専属のように担当してくれるので、説明も不要だし、こちらの希望も良くわかってくれて按配がいいのです。ほんとうに快適になるので、終わったら「ありがとう」「きもちいいです」とか感謝の言葉は自然に出てくるのですが、それだけでは不足しているような気がしてしょうがありません。チップをあげるわけにもいきません。プレゼントするわけにもいきません。どうすればいいか？ 自分の仕事を通じてお返しするのです。彼女に直接お返しはできませんが、その気持ちを持って、自分の仕事をしている時に、忘れずに私の仕事のお客に恩返しをします。これが私流の「職業奉仕」と考えています。

